



たけしのニッポンのミカタ!(テレビ東京)より取材がありました。

昨年末の12月19日、ワークサポート篠ノ井で取り組んでいるJRAゼッケン作成作業について、テレビ東京より取材がありました。ビートたけしさん、国分太一さんなどが出演する番組『たけしのニッポンのミカタ!』での「競馬場のペットボトルの行方」といった企画です。競馬場で出たペットボトルを工場で粉碎し、繊維としてリサイクルして生地を作り、それをコロニーで加工し、ゼッケンとして競馬場に戻る…という構成の、ワークサポート篠ノ井での作業部分の撮影でした。テレビの取材撮影ということで緊張しながらも、利用者の皆さんはいつもどおりの作業を行い、スムーズに撮影ができました。(JRA:日本中央競馬会の略です。)

放送:平成31年1月25日(金) 22:00~22:54 テレビ東京



まずは材料を作業場まで運ぶシーンから。いつもより手元に力が入ります。



生地を切っています。これ、テレビに映るのがなあ？



プレス機を操作。いつもより緊張していませんか？



ラストシーンでは、仕上がったGIレース用ゼッケンがズラリ。

JRAゼッケン作成作業紹介

ながのコロニーでは、JRAのすべての競馬場で使用するゼッケンを作成しています。その他に、地方競馬(大井競馬場など)のゼッケンも作成しています。

- ①生地を大きめに粗裁ちする。
- ②抜き型と裁断機で3枚ずつ裁断する。
- ③生地にゴミなどが点検する。
- ④生地を半分に折り、アイロンがけして折り目をしっかりつける。
- ⑤型紙を使用し、馬番号をアイロンがけして仮止めする。
- ⑥プレス機で左右同時に熱転写する。
- ⑦鞍の滑り止めにアイロンがけして仮止めをする。
- ⑧馬番号部分の保護シートを剥がし、検針機に通す。
- ⑨馬番号の位置・転写の不十分な箇所・汚れや異物の有無を最終確認する。
- ⑩梱包し、全国の競馬場あてに発送する。



生地を粗裁ちし、裁断する



アイロンで番号の仮止め



プレス機で馬番号を熱転写する



保護シートを剥がし、検針機で点検



完成し梱包して発送

コロニー祭報告

第41回コロニー祭開催

台風25号の影響が心配される中、10月6日(土)に「第41回コロニー祭」を無事開催することができました。当日は暑いくらいの日差しが降り注ぐ中、子どもたちの元気な声が施設のいろいろなところから聞こえてきました。

今年のコロニー祭のテーマは、「ありがとう平成 41(よい)しょ! つなげよう未来へ」。利用者の皆さんからテーマを募集し、多かった言葉をつなぎ合わせました。平成を通してコロニー祭を行えたことへの感謝の気持ちと、過去40回にわたりコロニー祭を開催してきた中で積み上げてきたものを、しっかり未来へつないでいきたい、という思いを込めました。

「第41回コロニー祭」も多くの方にご来場いただき、地域の皆さんとふれあう貴重な一日となりました。本当にありがとうございました。また、第41回コロニー祭にご協力いただいたすべての方々に感謝申し上げたいと思います。



モコとシドロモドロフ様の大道芸



杉の子第3保育園様の鼓笛演奏



篠ノ井東中学校吹奏楽部の皆様の演奏



鉄道模型実演コーナー



笑いヨガ
(月岡照美先生とハートフル五明の皆様)



コロニーの紹介コーナー



ふれあいコーナー

1月14日(月)今年も五明区



どんど焼きに参加しました

